音楽作品にアプローチするソルフェージュ教育(3)

聴音課題集

―ブラームス、ブルックナー、マーラーの作品から―

Solfège Education to Approach Musical Works(3)

髙柳　理恵

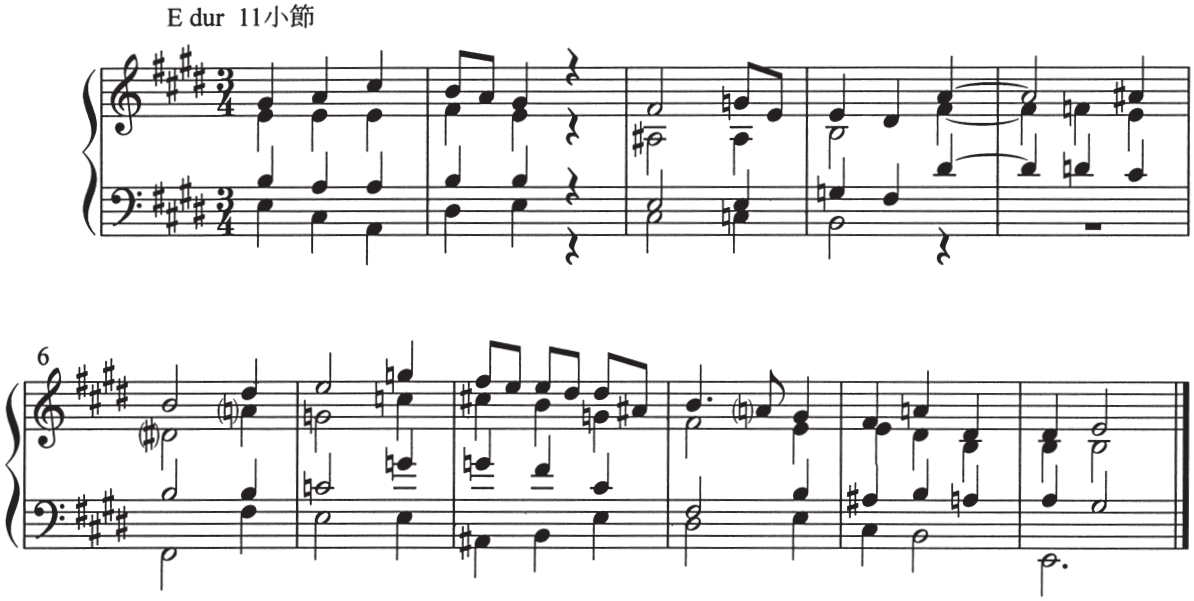
TAKAYANAGI Rie

はじめに

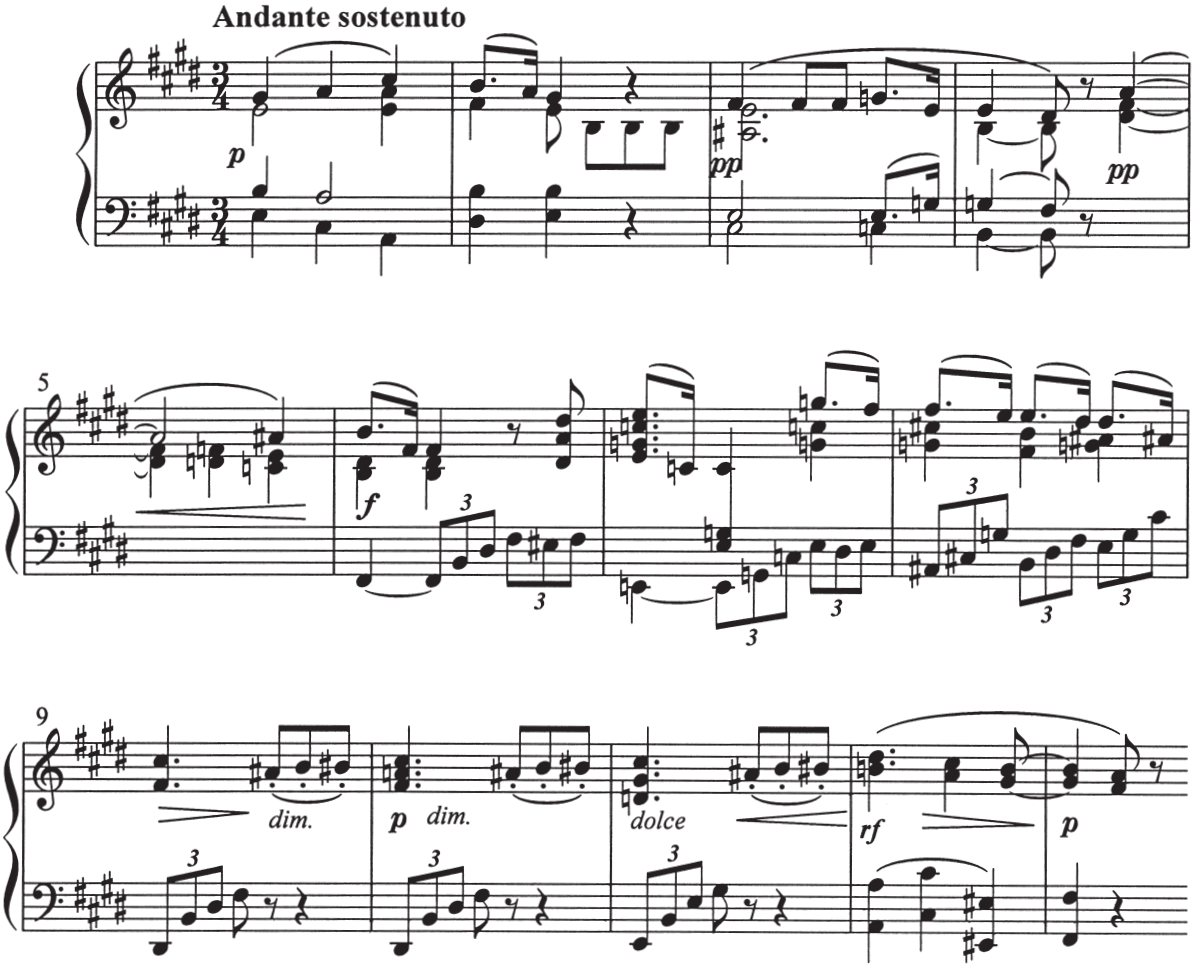
「音楽作品にアプローチするソルフェージュ教育(2)」に引き続き、実際の楽曲を引用して作成した聴音課題集である。ブルックナー、マーラーといったピアノ専攻の学者には馴染みのない作曲家を扱い、オーケストラ作品へ歩み寄るきっかけとなることを期待して作成した。

教材としての使用方法などについては「音楽作品にアプローチするソルフェージュ教育(2)」と同様である。

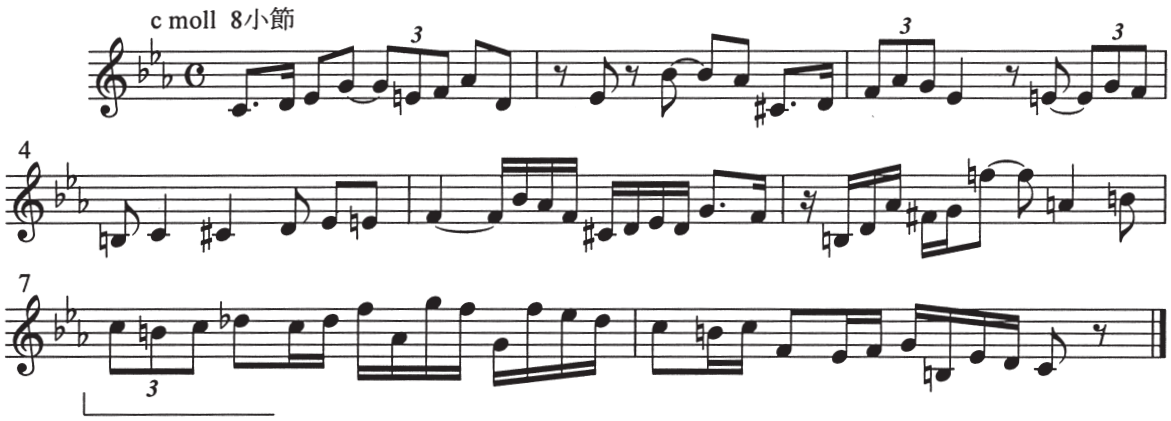
課題1.交響曲第1番0p. 68 第2楽章(Brahms作曲)をもとにした4声課題



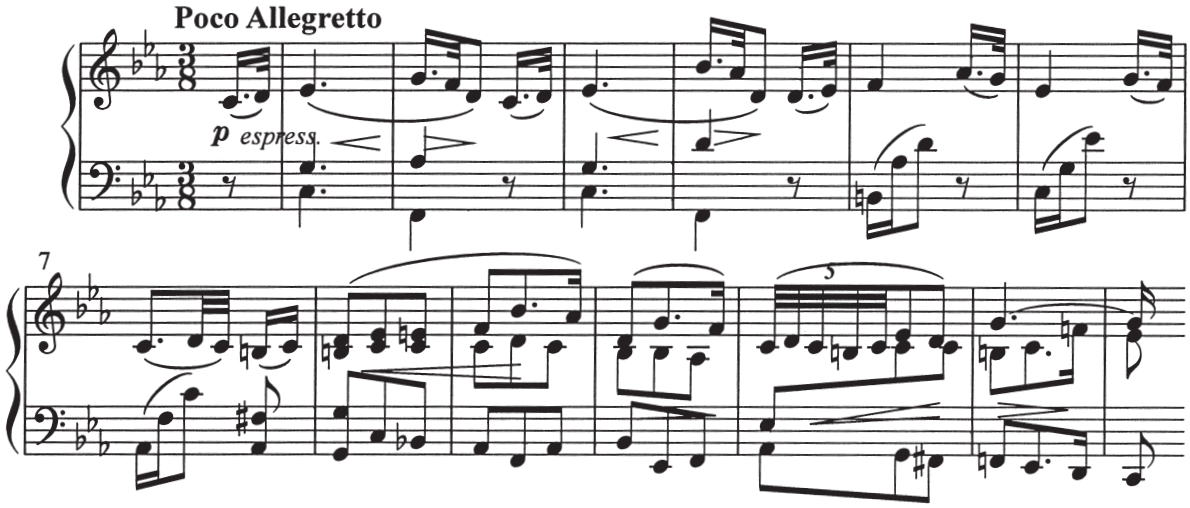
課題1の原曲より引用部分をピアノ用に編曲



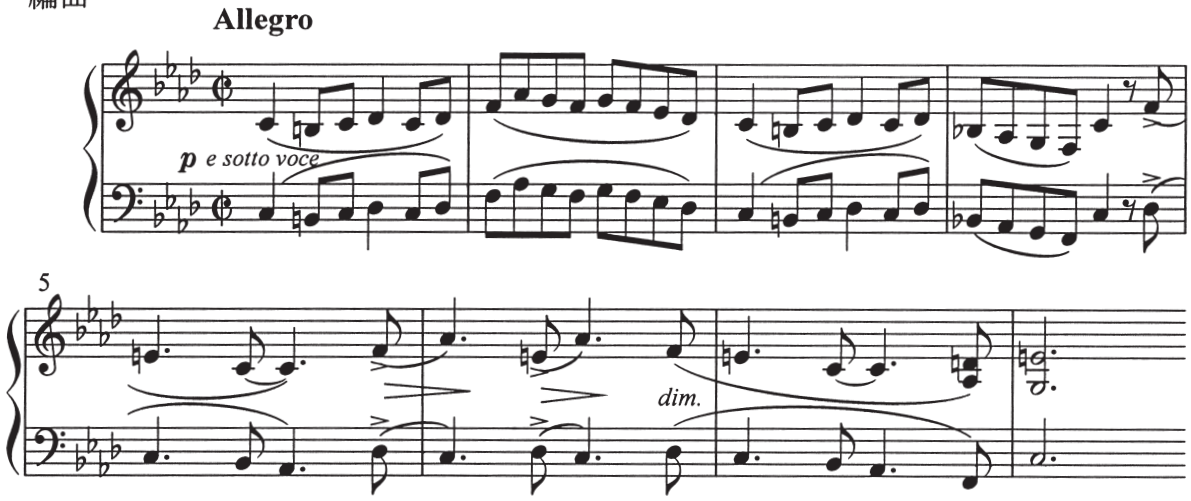
課題2.交響曲第1番0p. 68 第2楽章及び交響曲第3番0p. 90 第4楽章(ともに Brahms 作曲)をもとにした単旋律課題



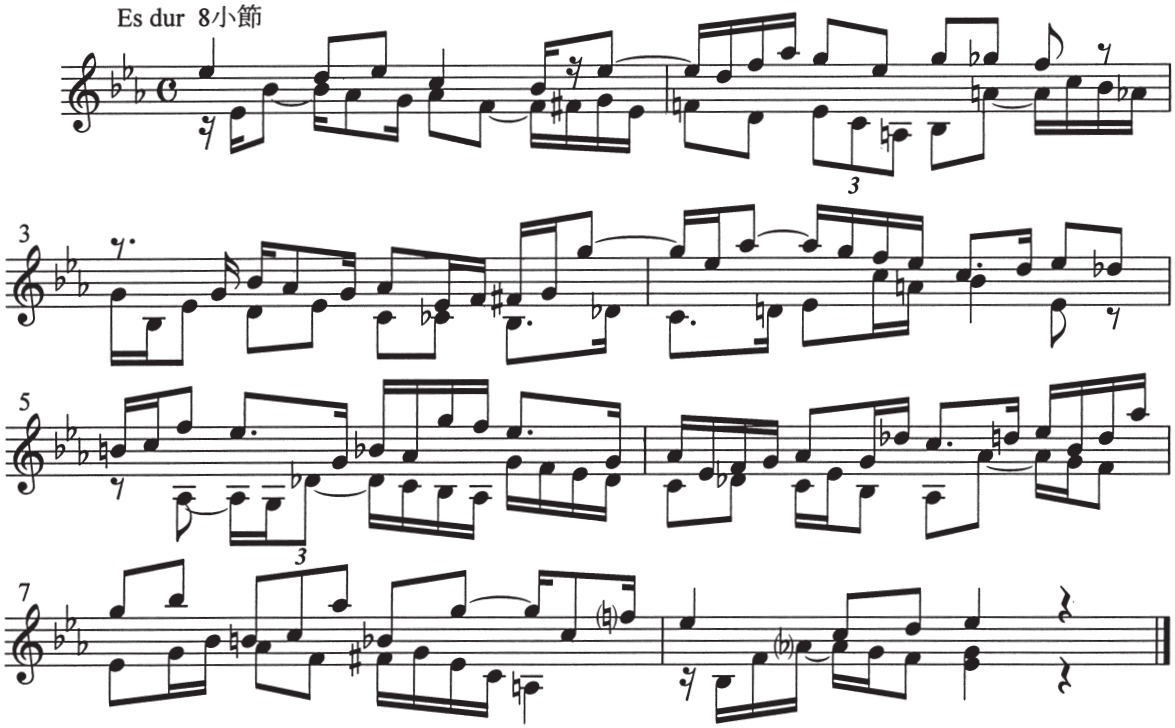
課題2の原曲より「交響曲第1番op. 68 第2楽章」引用部分をピアノ用に編曲



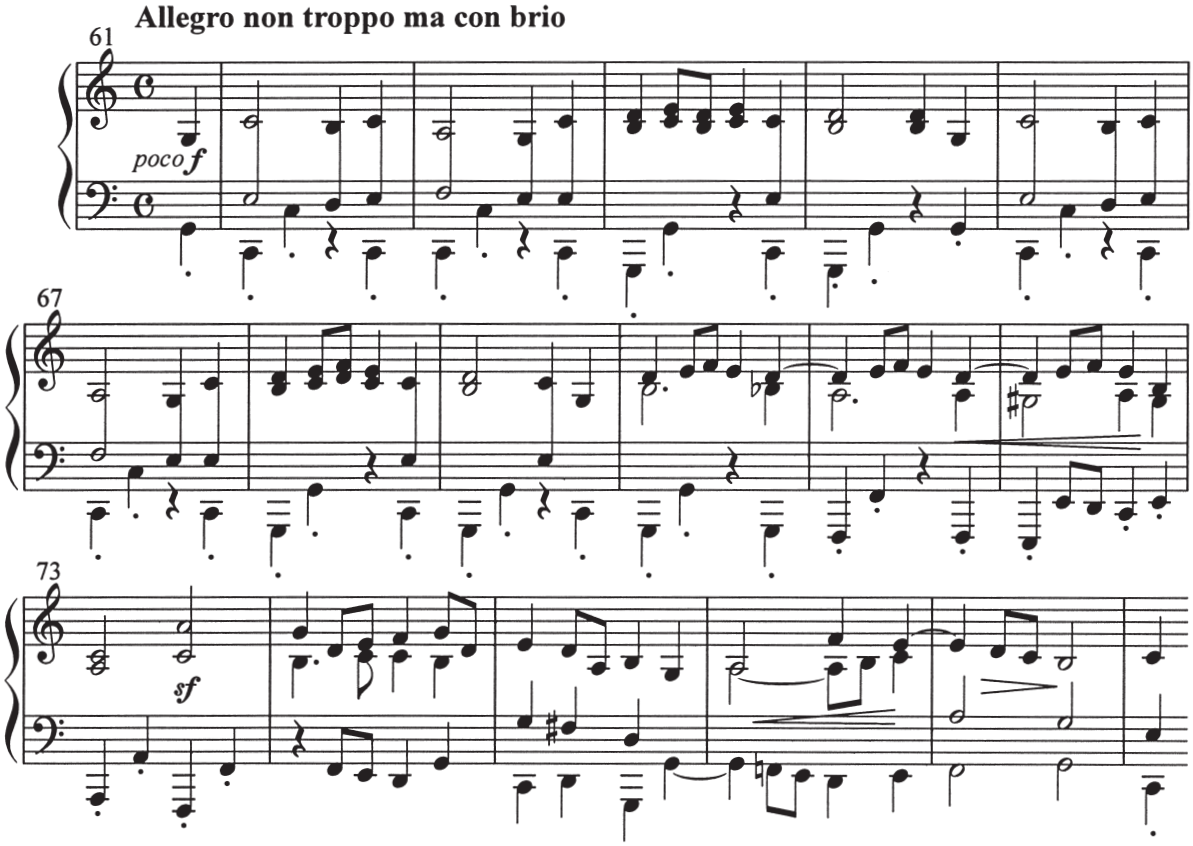
課題2の7小節目以降に用いた「交響曲第3番op. 90 第4楽章」引用部分をピアノ用に編曲



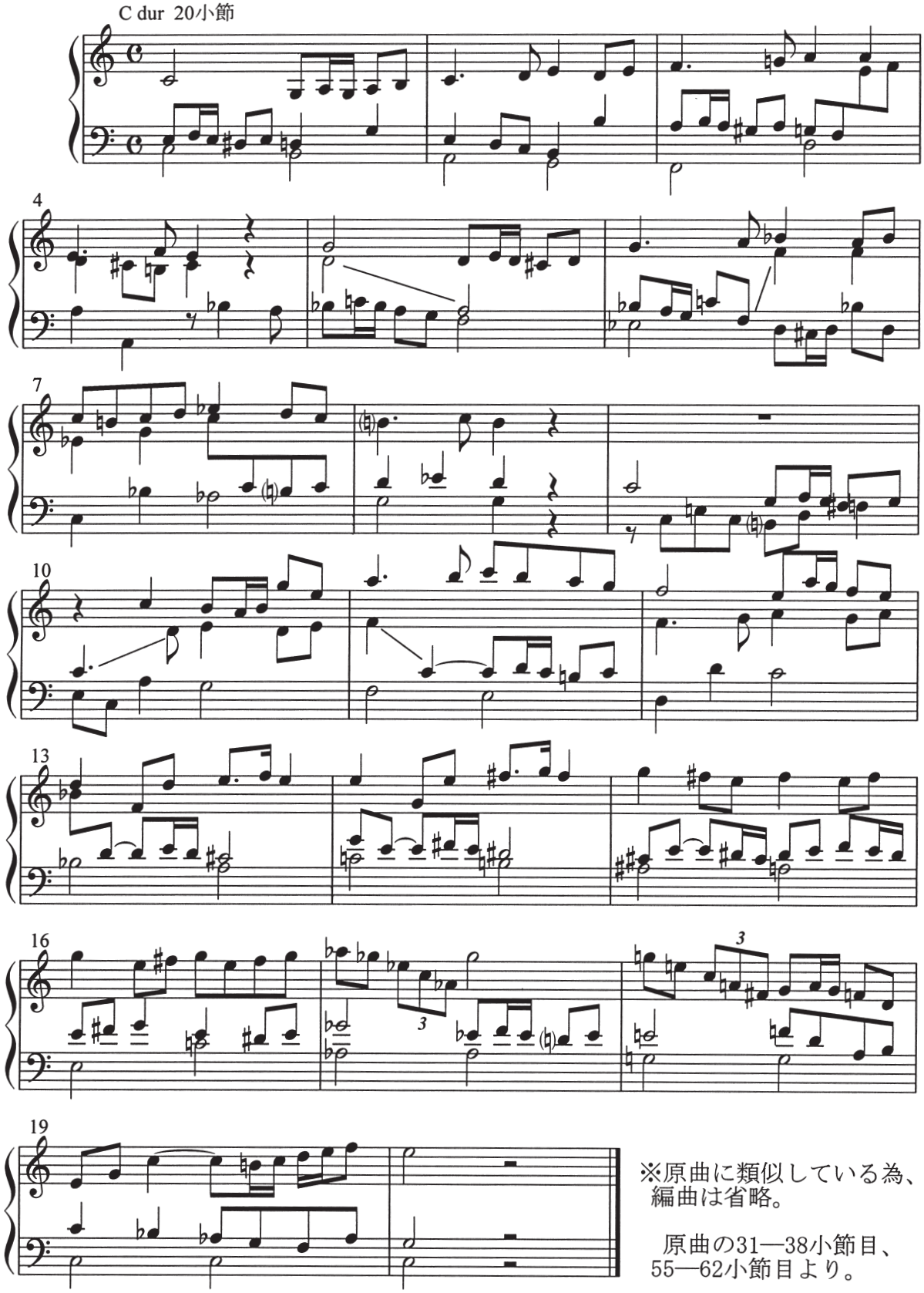
課題3.交響曲第1番0p. 68 第４楽章(Brahms作曲)をもとにした複旋律課題



課題3の原曲より引用部分をピアノ用に編曲



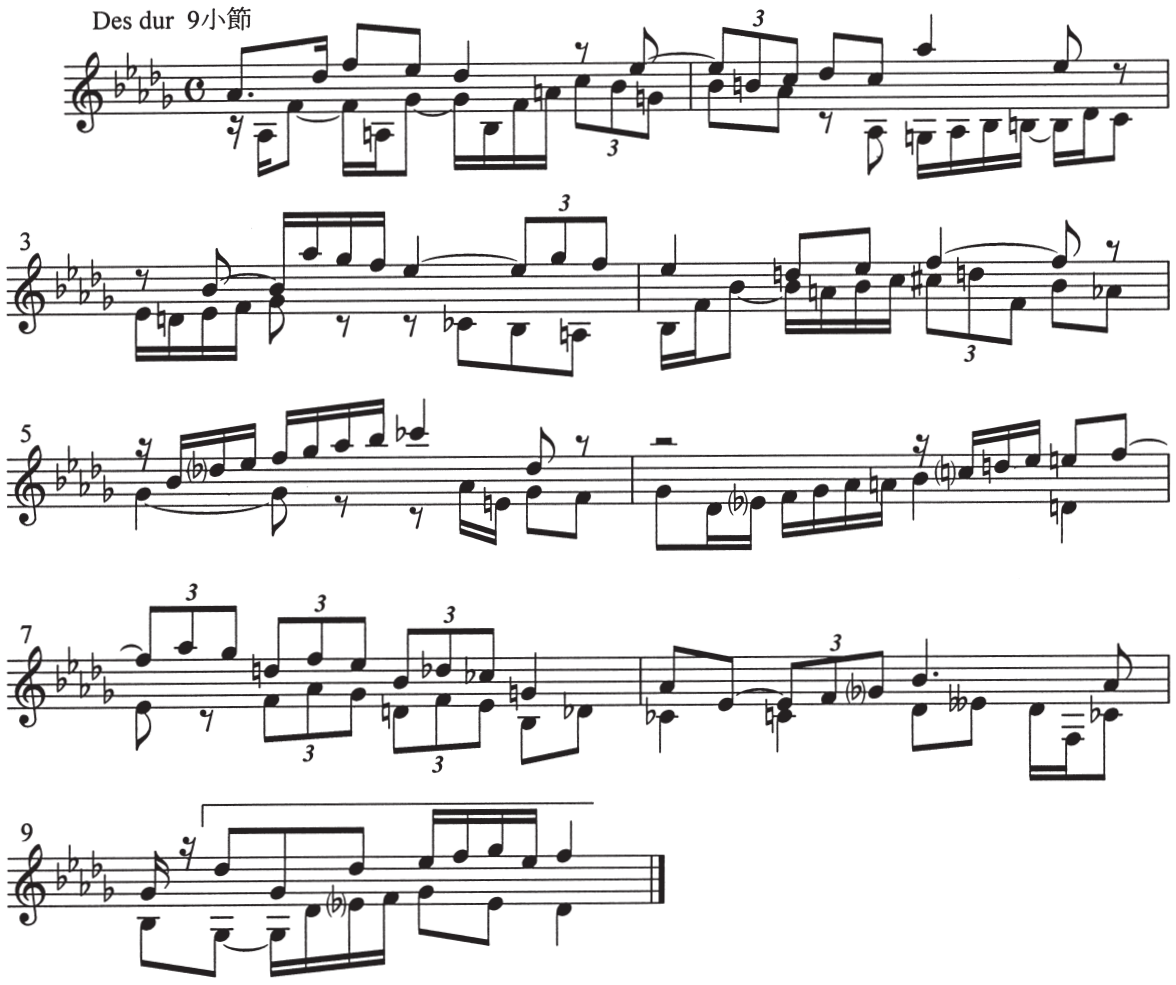
課題4. 交響曲第5番第2楽章(Bruckner作曲)をもとにした3声課題



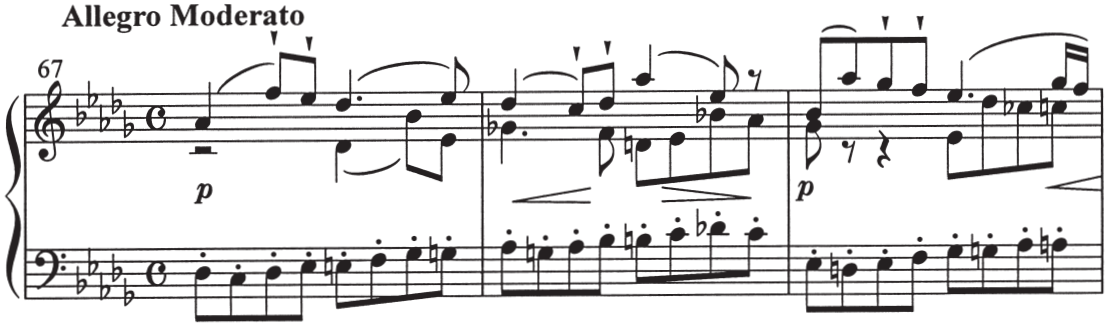
※原曲に類似している為、
編曲は省略。

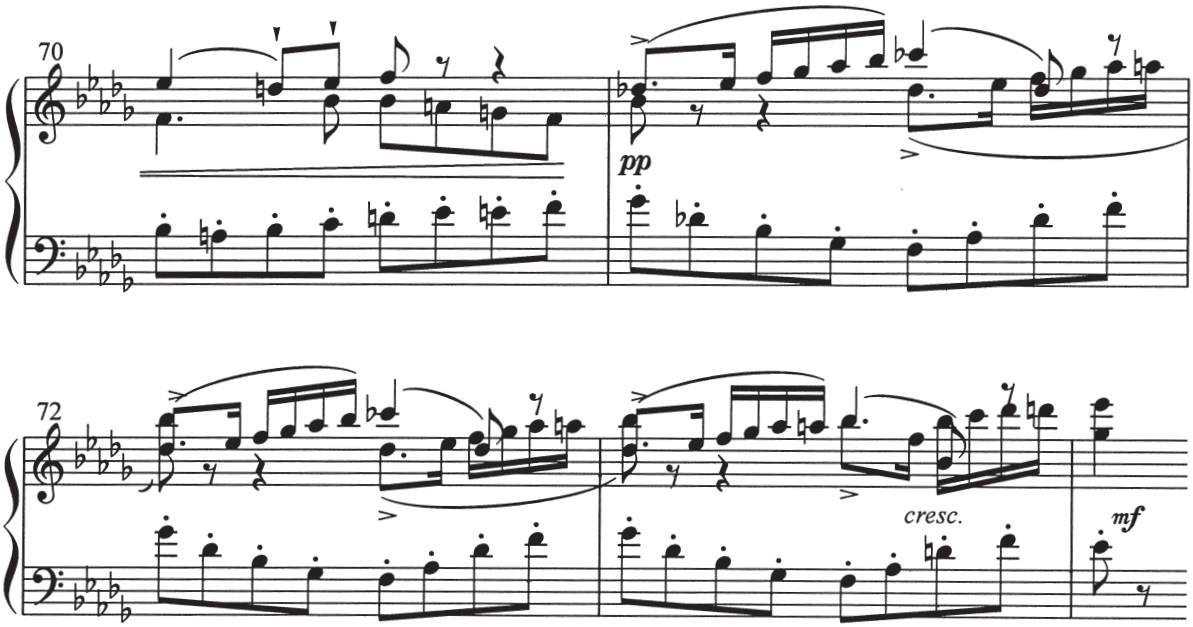
原曲の31—38小節目、
55—62小節目より。

課題5. 交響曲第5番第4楽章(Bruckner作曲）をもとにした2声課題

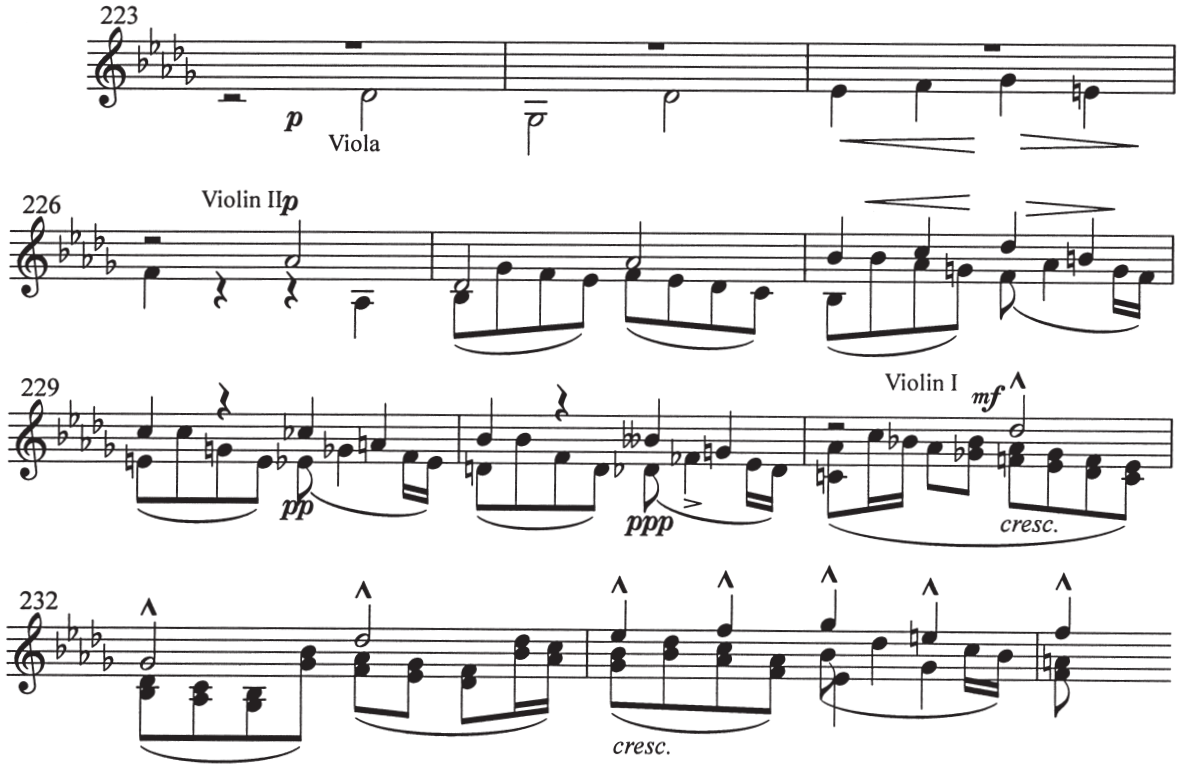


課題5の原曲より引用部分をピアノ用に編曲

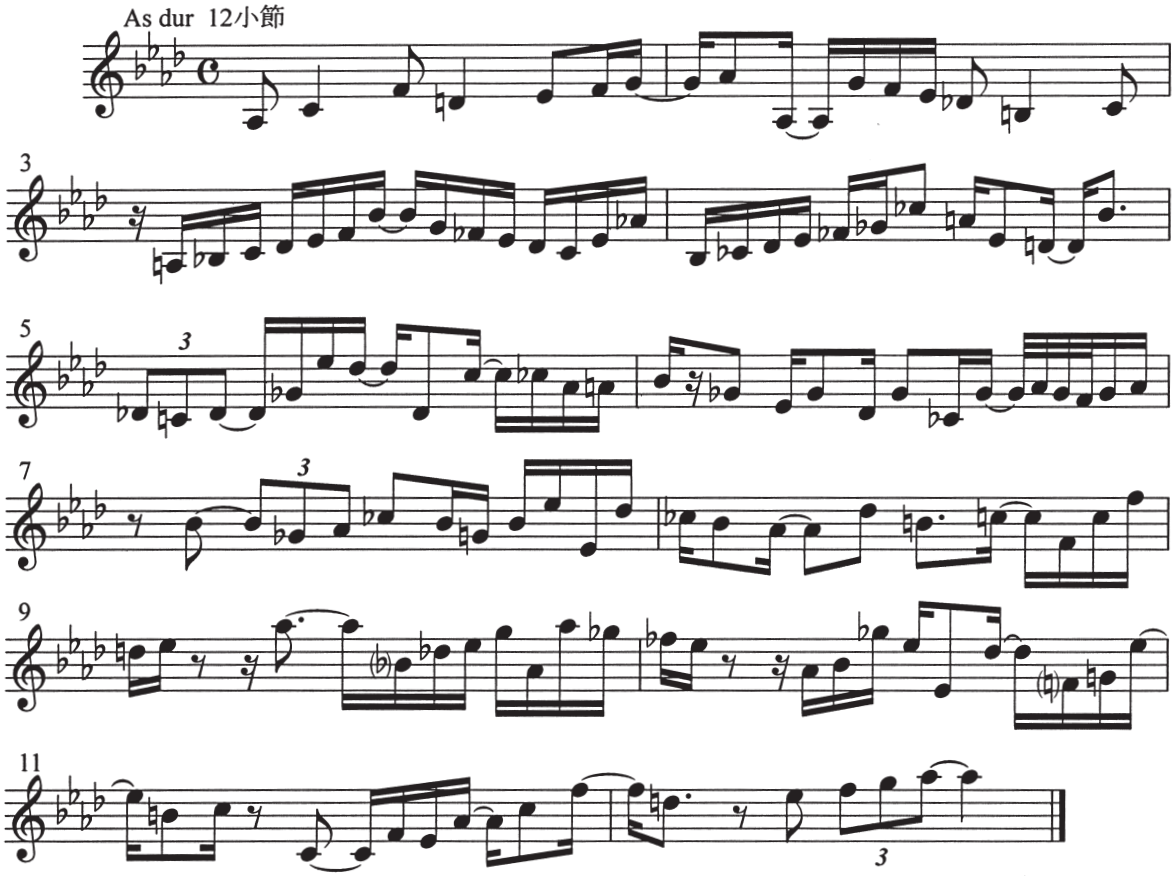




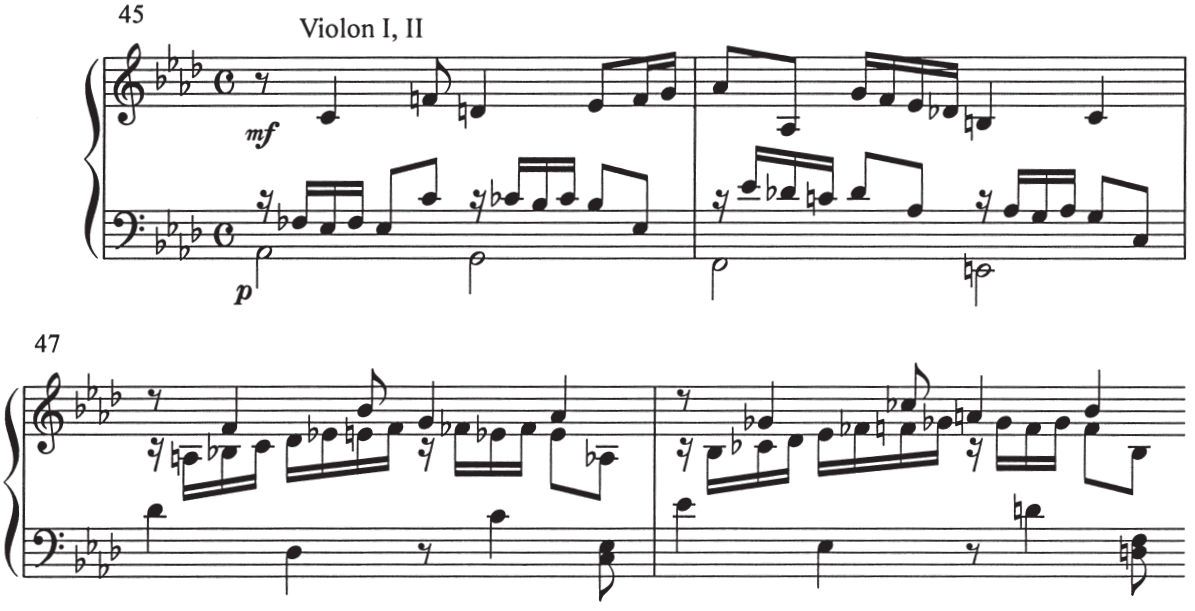
課題5の9小節目に用いたモチーフのある原曲部分を編曲（階梯導入になっている）



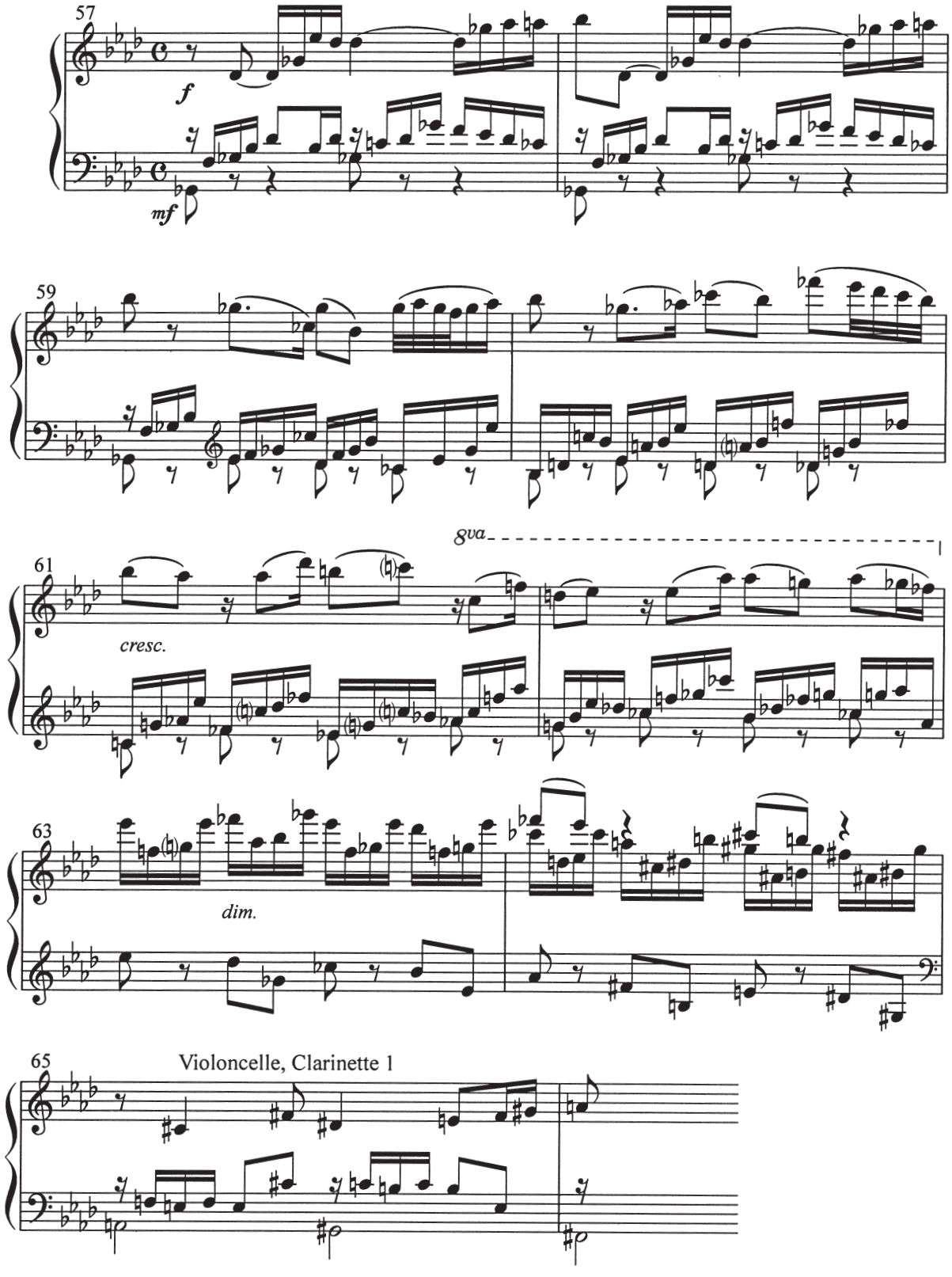
課題6. 交響曲第9番第3楽章(Bruckner作曲)をもとにした単旋律課題



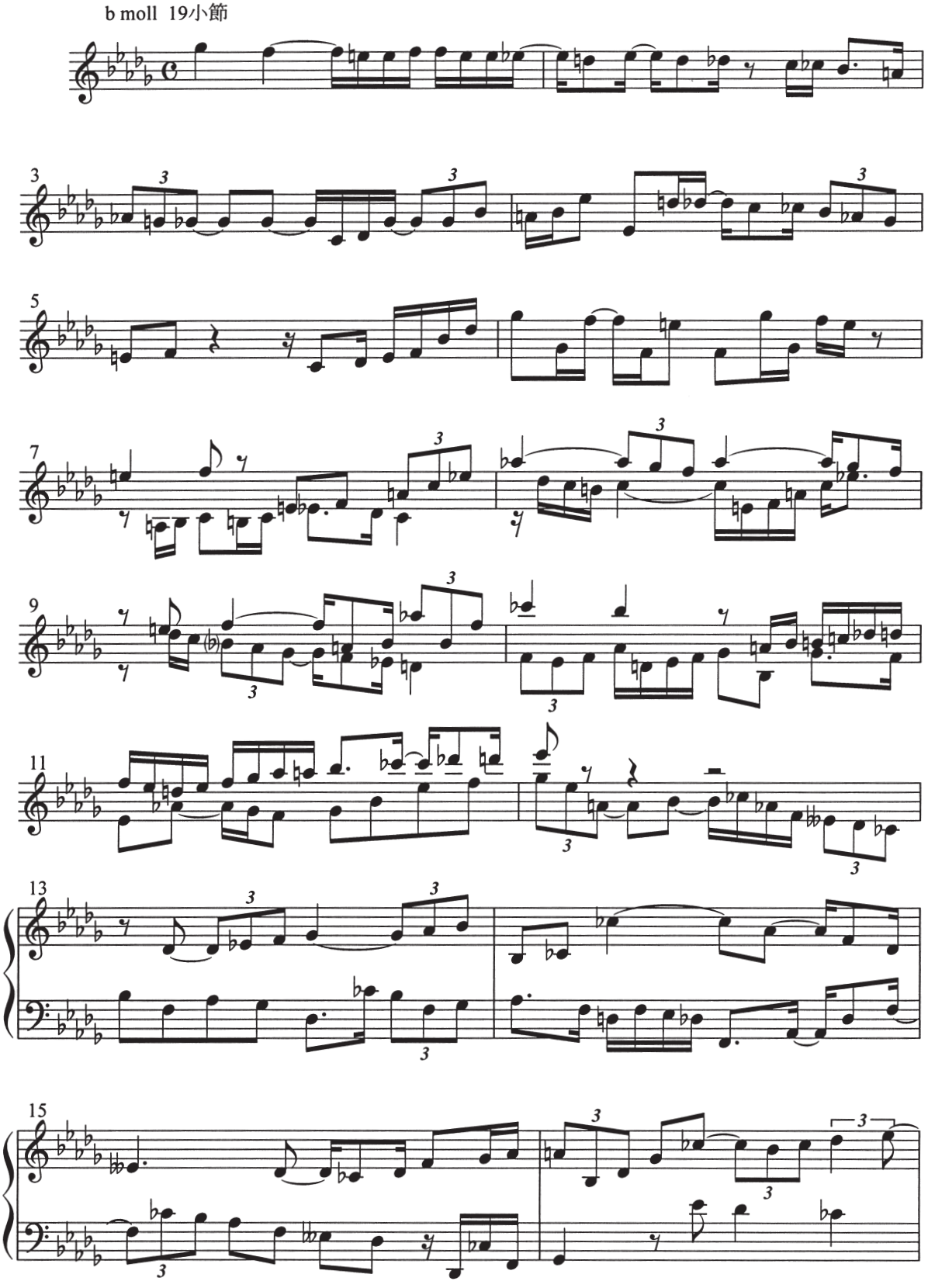
課題6の原曲より引用部分をピアノ用に編曲

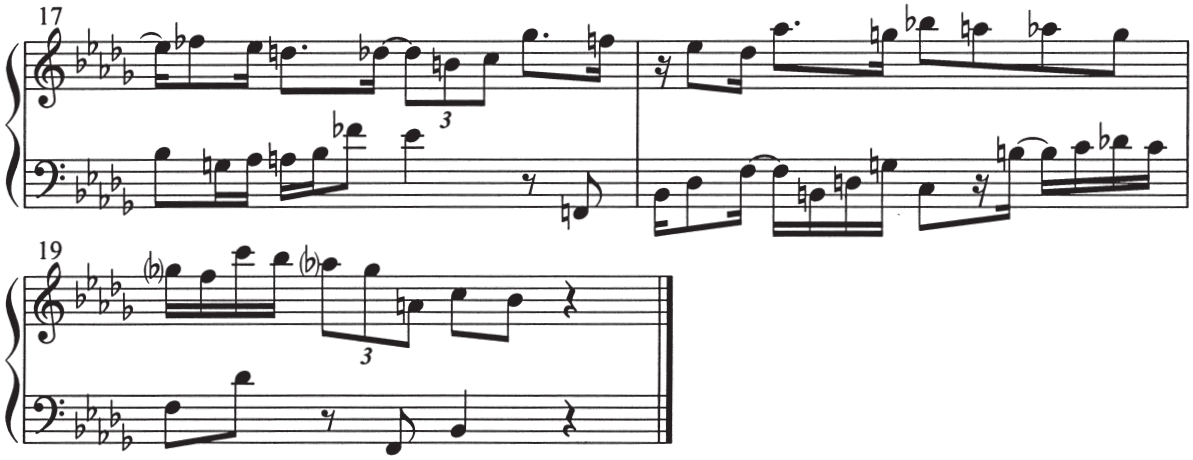


課題6の5小節目以降に用いた原曲箇所をピアノ用に編曲

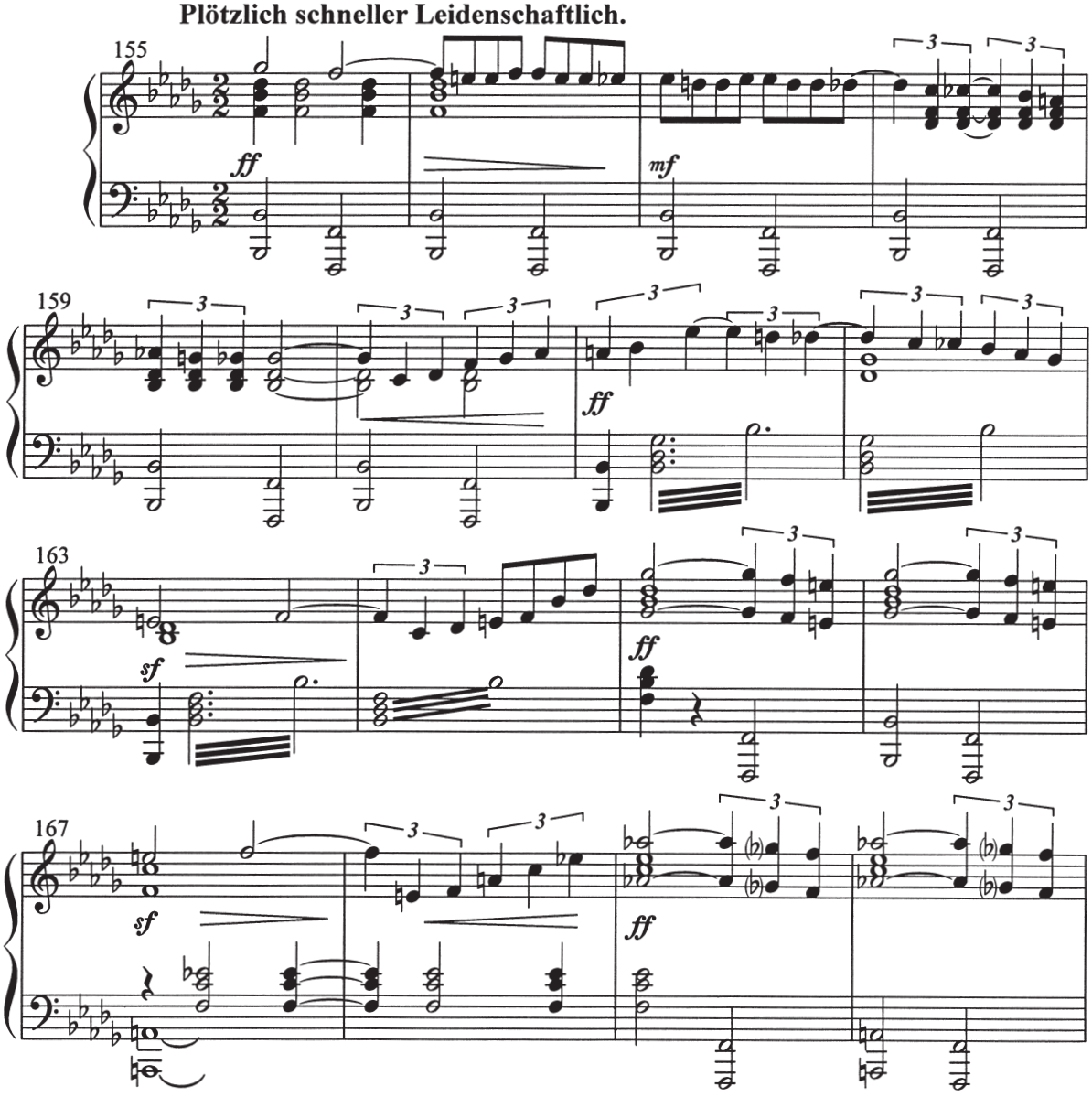


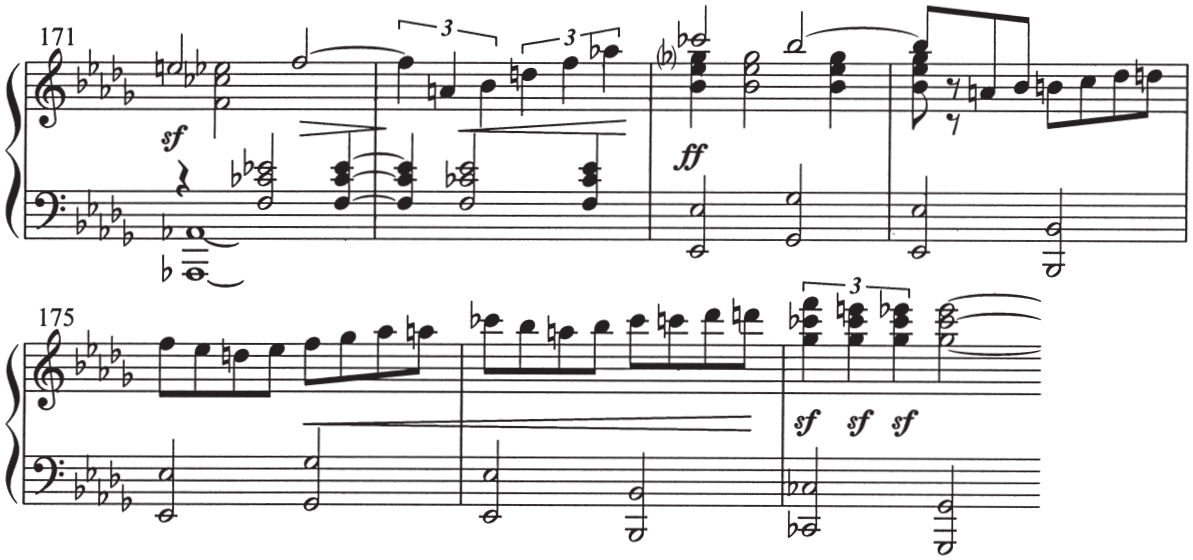
課題7. 交響曲第5番第1楽章(Mahler作曲)をもとにした単旋律・2声課題



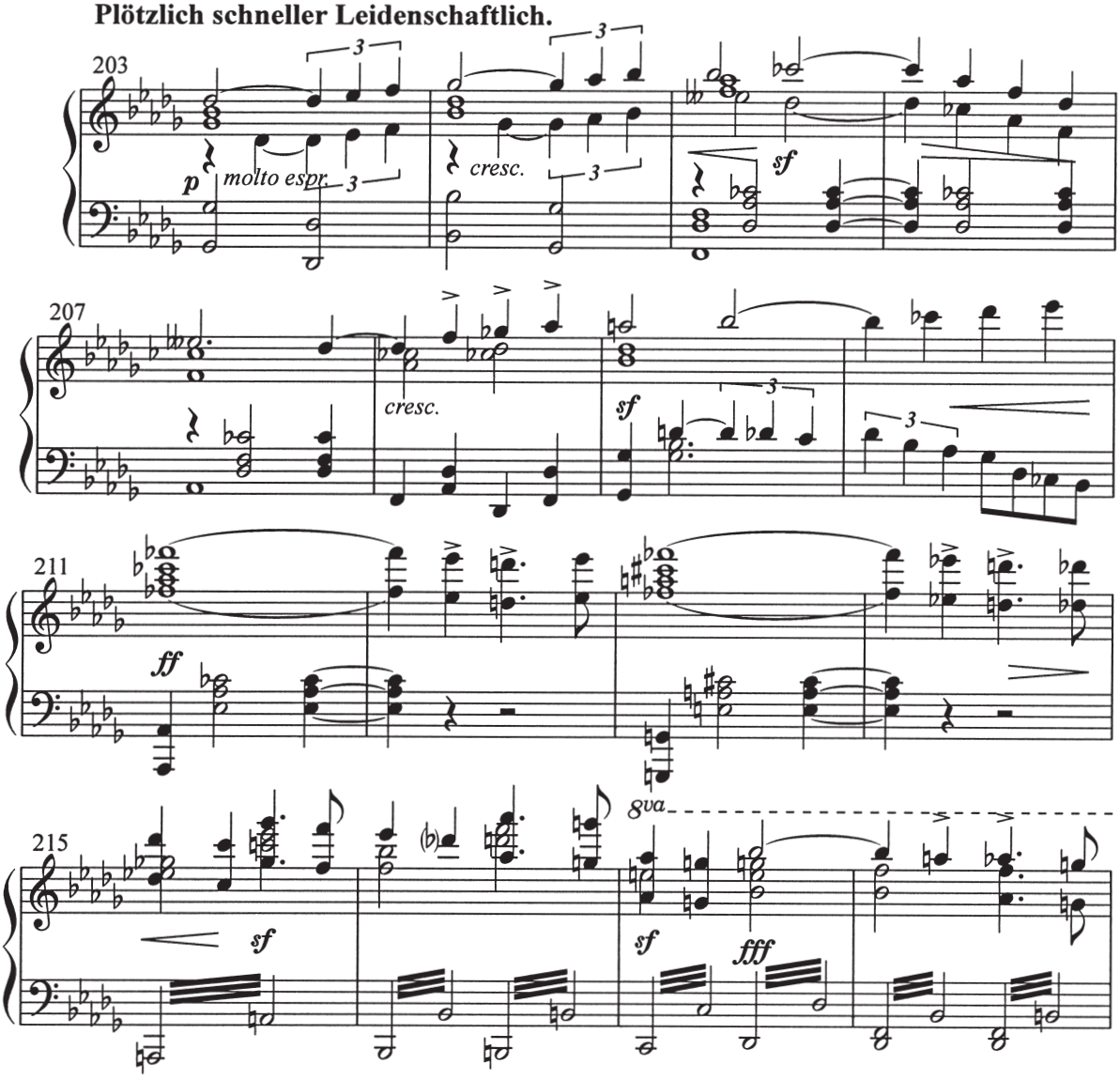


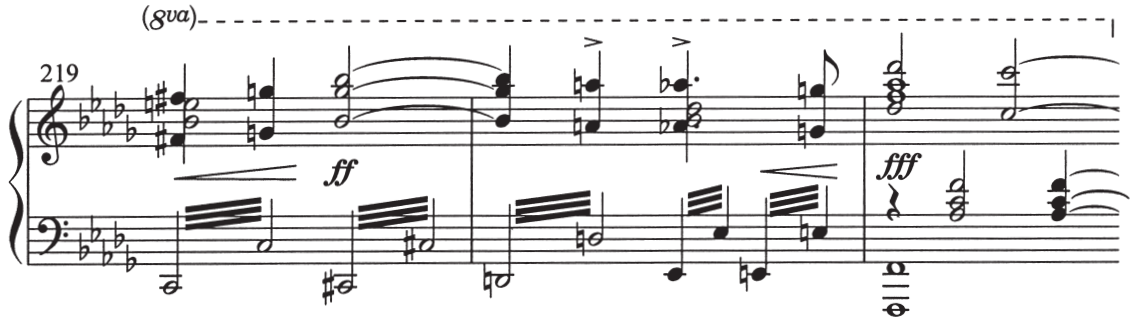
課題7の1～12小節目に用いた原曲箇所をピアノ用に編曲



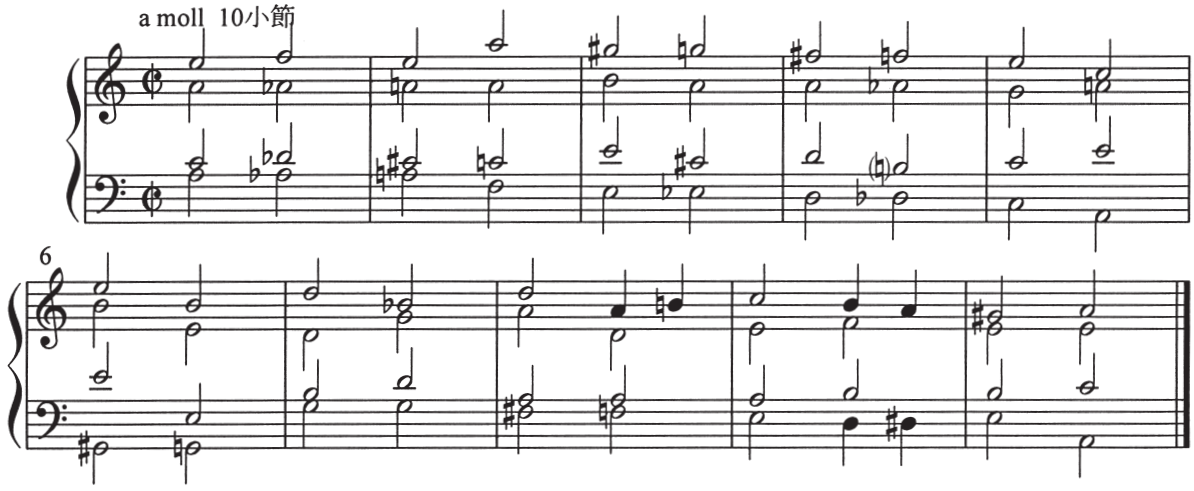


課題7の13小節目以降に用いた原曲箇所をピアノ用に編曲

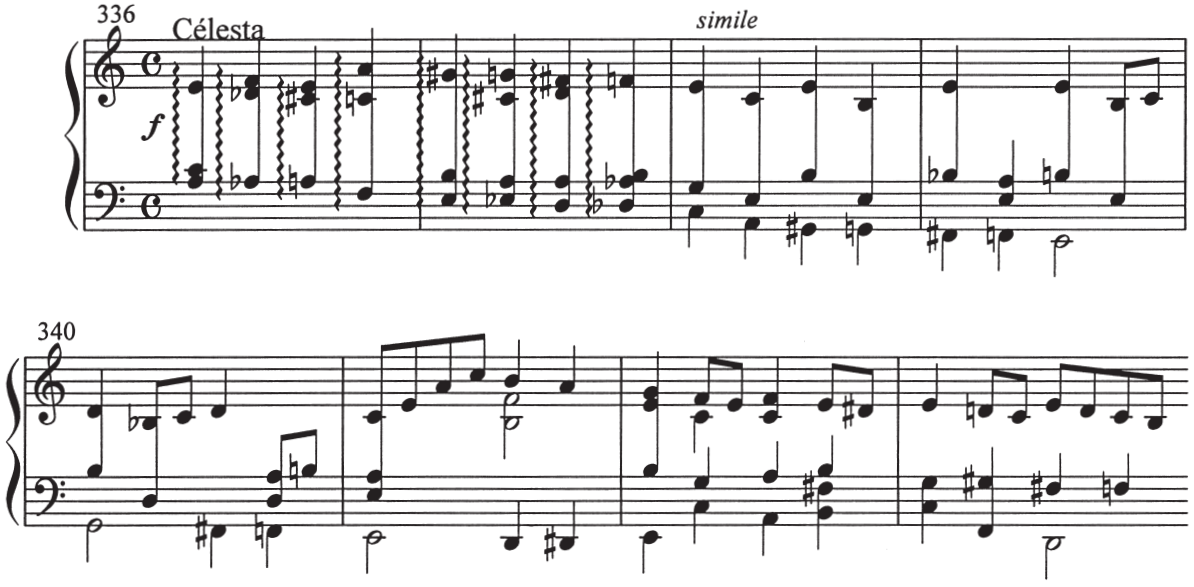




課題8. 交響曲第6番第1楽章(Mahler作曲)をもとにした4声課題

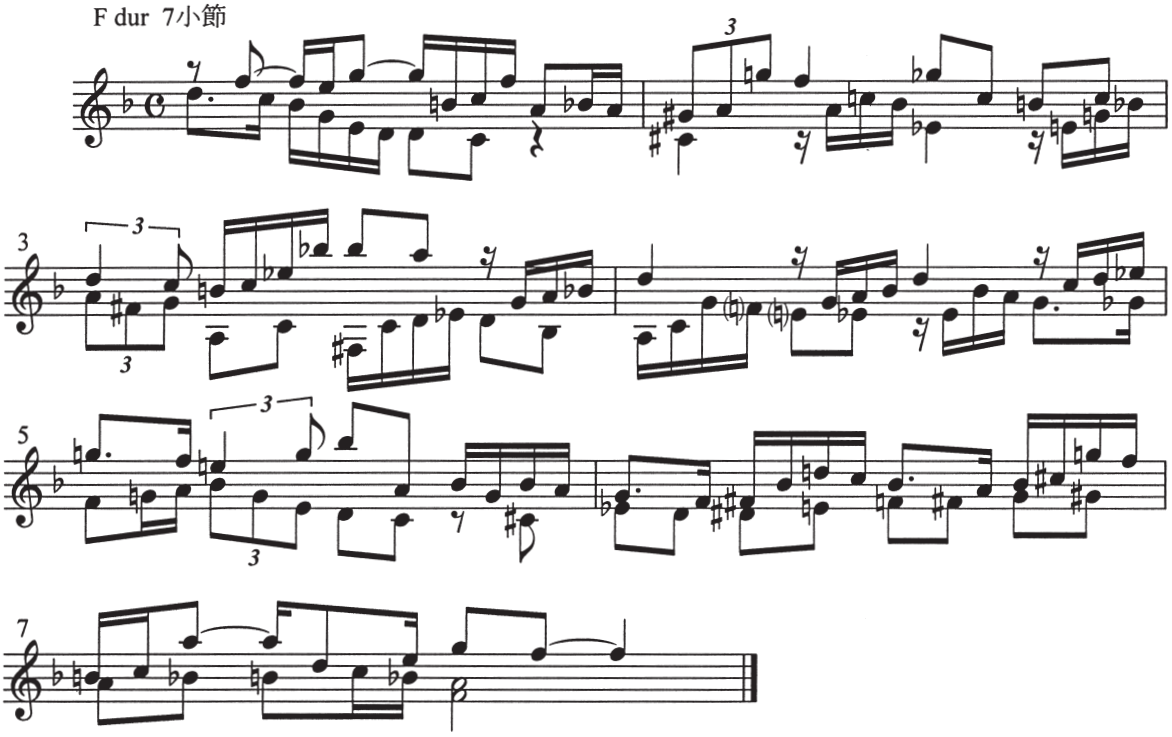


課題8の原曲より引用部分をピアノ用に編曲

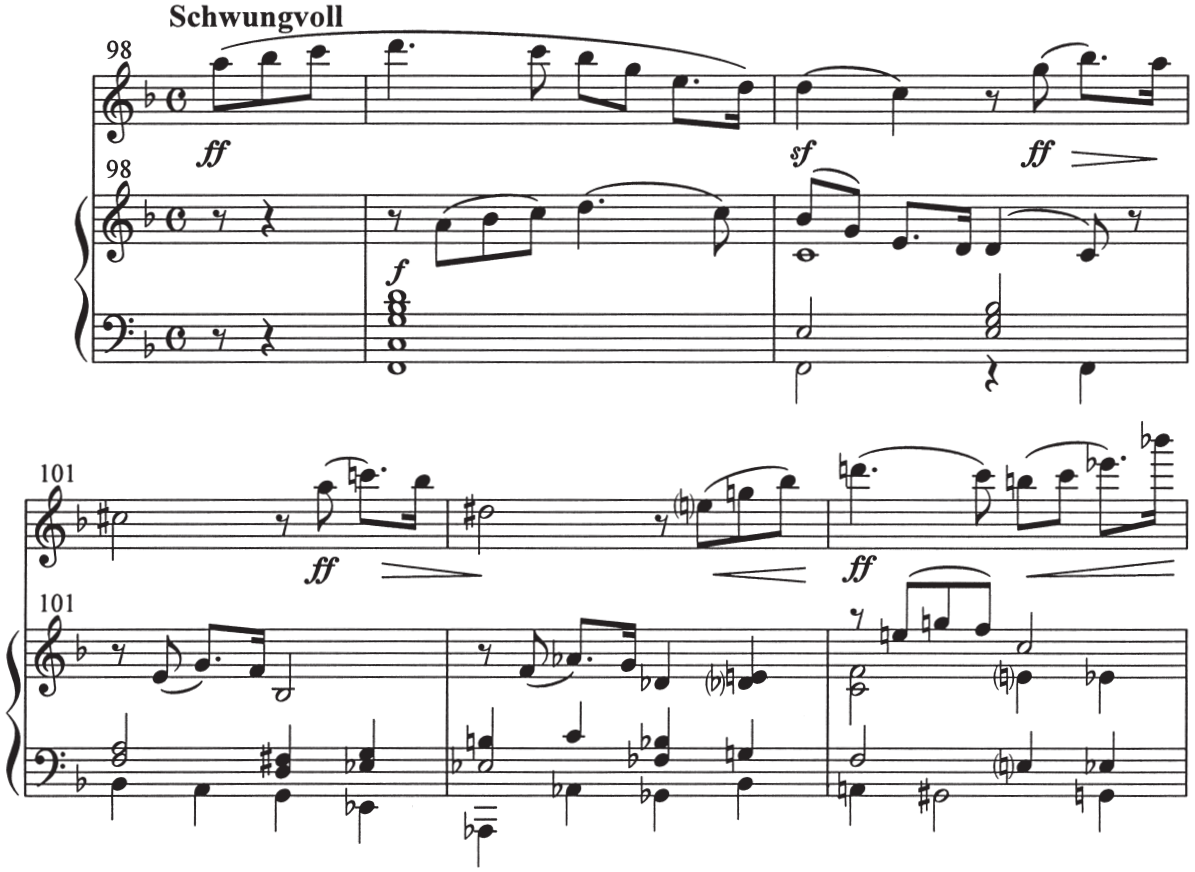


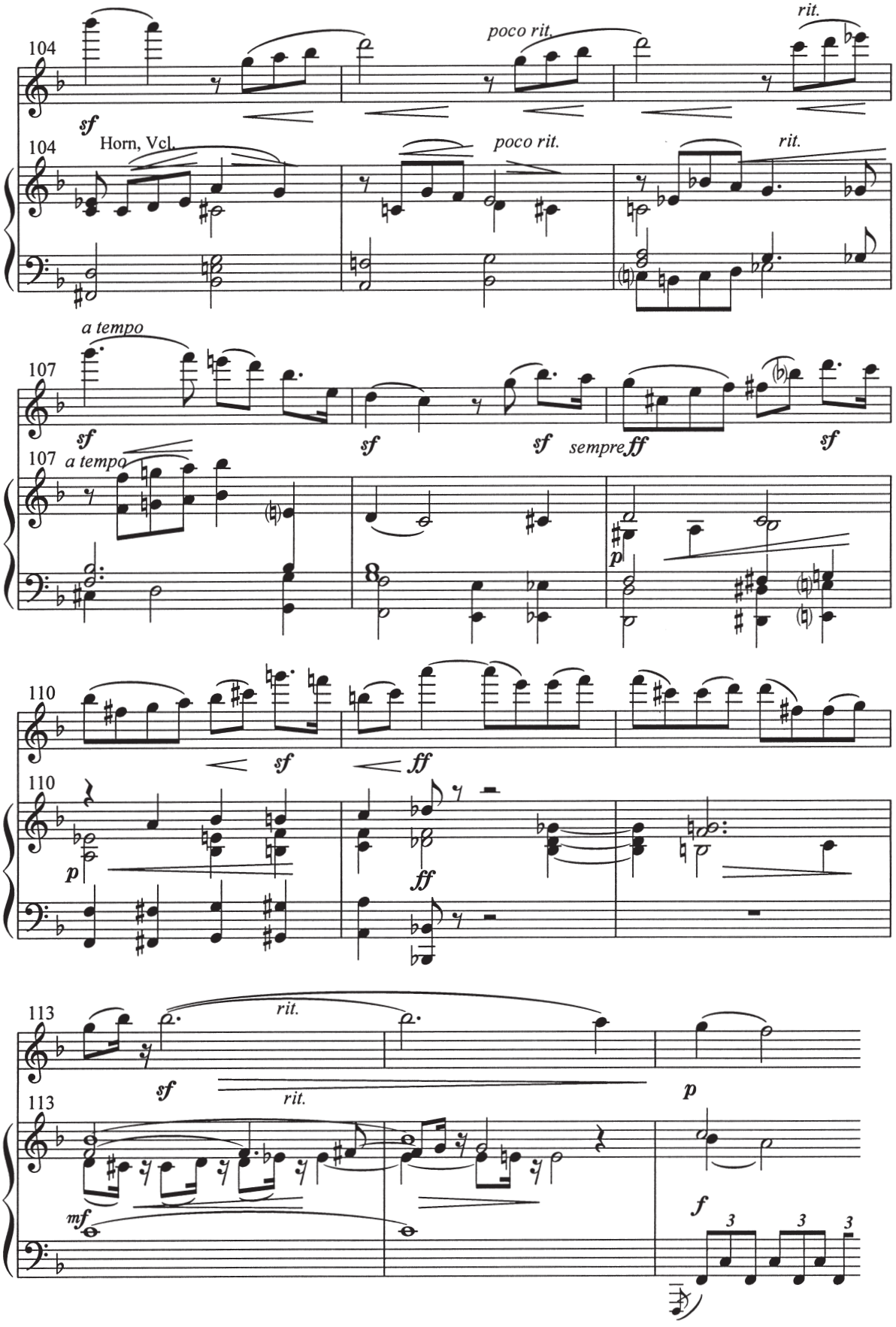
※チェレスタの記音と実音の違いを留意させる。

課題9. 交響曲第6番第1楽章(Mahler作曲)をもとにした複旋律課題



課題9の原曲より引用部分を単旋律＋ピアノ用に編曲




104
sf
poco rit.
rit.
104
Horn, Vcl.
poco rit.
rit.
a tempo
107
sf
sf
sf
sempre ff
sf
107
a tempo
p
110
sf
ff
110
p
ff
113
rit.
sf
rit.
p
113
mf
f
3
3
3

参照楽譜

BRAHMS, Johannes. *Symphony No.1 Op.68*, edited by Ernst Eulenburg, 19--?.

BRAHMS, Johannes. *Symphony No.3 Op.90 mov.4*, edited by Ernst Eulenburg, 1926?.

BRUCKNER, Anton. *Symphony No.5*, edited by Ernst Eulenburg, 1951.

BRUCKNER, Anton. *Symphony No.9 mov.3*, edited by Ernst Eulenburg, 1954.

MAHLER, Gustav. *Symphony No.5 mov.1*, edited by Dover Publications, 1998.

MAHLER, Gustav. *Symphony No.6* (Revidierte Ausgabe) *mov.1*, Ongaku –no –tomo edition, 1986,
© Internationale Gustav-Mahler-Gesellschaft, Wien.